

Rotary 



BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018-19年度
ガバナー月信 **4**月号

Vol.10

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー **山本博史**



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018-19年度
ガバナー月信 **4**月号 Vol.10

CONTENTS

ガバナーメッセージ 母子の健康月間に寄せて	1
IM第4組 フレッシュロータリアン研修交流会開催にあたって	2
我がクラブ紹介	3
2019-20年度のための会長エレクト研修セミナー報告	7
IM第1組「一般公開型」ロータリーデー 報告	9
IM第2組フレッシュロータリアン交流研修会を終えて	10
IM第4組ロータリーデー 報告	11
ガバナー事務所 所長就任のお知らせ	12
米山梅吉記念館訪問	13
米山奨学生終了式・歓送会報告	14
「地区大会記録書」掲載のお知らせ	15
ローターアクト活動報告	16
My ROTARY 登録率	17
米山奨学委員会／ロータリー財団	18
ロータリー財団 寄付状況	19
米山奨学会 寄付状況	21
2019年2月度 会員数・出席報告	23
コーディネーターニュース	24
ハイライトよねやま	25



母子の健康月間に寄せて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー

山本 博史
(大阪南RC)

国際ロータリーの母子の健康に関する基本方針は、母子の健康を改善し、5歳未満の幼児の死亡率を減らすというものです。

世界で最も妊産婦死亡率が高い国は西アフリカのシエラレオネで10万人出産当たり1,360人(1.36%)、その他上位には中央アフリカ、チャド、ナイジェリアなどアフリカの国が並んでいます。ちなみに、日本の妊産婦死亡率は10万人出産当たり5人(0.005%)です。

また、生後4週間以内で亡くなる新生児死亡率の世界平均値は18.6人(1.86%)で、WHO(世界保健機関)が2018年に発表した統計によると、世界で最も新生児死亡率が高かったのはパキスタンで1000人出産当たり45.6人(4.56%)でしたが、次いでアフリカの国々も新生児死亡率が高くなっています。ちなみに、日本の新生児死亡率は1000人出産当たり0.9人(0.09%)だそうです。

5歳の誕生日を迎えることなく亡くなる子どもは年間540万人、5.8秒にひとり、1日に約1万5,000人が命を落としていると言われていますが、5歳未満児の主な死亡要因ははしか、マラリア、肺炎、エイズ、下痢性疾患です。もし清潔な水やワクチン、そして適正な医療サービスが充実していれば、5歳未満児の死亡540万件に加えて、毎年発生している260万件の死産の半数以上は予防できるものです。

国際ロータリーは、「母子の健康」分野において次のような活動を推奨しています。

- ・ 5歳未満の幼児の死亡率と罹患率の削減
- ・ 妊婦の死亡率と罹患率の削減
- ・ 母子に対する基本的な医療サービスの提供
- ・ 地域社会の医療/保健関係のリーダーと医療提供者を対象とした母子の健康に関する研修
- ・ 母子の健康に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金提供

子供の健康改善では、予防ワクチンや抗生物質を提供したり、汚染水による下痢性疾患および栄養失調を防ぐために水と衛生を改善して子どもの栄養促進を図る、母乳の奨励など栄養摂取の大切さを呼びかけるなど私たちに出来る活動は沢山あります。

また、妊婦をはじめとする母体を守るためには、避妊教育や避妊具の提供し、望まれない妊娠を防ぐ、妊娠中または出産による合併症を予防することを目的として、リプロダクティブ・ヘルス(性と生殖に関する健康)に関する医療従事者対象の研修プログラムを支援することが可能です。

当地区では、吹田RCが地区補助金を利用してミャンマーの少数民族に、医療機器と助産師の技術向上のための研修を提供され、同国の医療環境の改善に貢献されています。また、茨木西RCがグローバル補助金を活用して、タイ北部の県立病院の産科および小児科の医療サービスの向上と未成年の妊婦をはじめ地域住民に妊娠・出産・育児に関する教育的プログラムを実施されています。

我々ロータリーはこれからも、地域社会が自力で母子の健康を守っていけるよう研修や医療技術・機器の提供を行うことによって、持続可能な支援を続けていきたいものです。

IM第4組 フレッシュロータリアン研修交流会 開催にあたって

IM第4組
ガバナー補佐 **鈴木 慶一**
(大阪南RC)



今年度も約9か月が過ぎ、地区大会も無事に終わり、4月号発刊のころには、私共のIM4組ロータリーデーも無事終わっていることと思います。各クラブにおいても、年末の家族会や、周年行事を無事終えられたクラブなど、予定の80%ぐらいは済んだようなイメージで、まさに、最後のラストスパートという感じだと思います。ある意味、最も苦しい時でもあります。どうぞ最後まで、息を抜かず頑張ってください。私自身も、最後までしっかりと努めたいと思っています。

さて皆様のクラブでは、地区目標の一つ会員増強の状況はいかがでしょう？各クラブ夫々目標を立てておられることと思いますが、2月時点で、地区全体で入会192名退会108名、純増84名です。IM4組では、入会27名退会10名純増17名で、その内訳は増加クラブ5、増減無7、減少クラブ2という結果です。

14クラブで、17名の純増というのは、まずまずという感じで、皆様の、ご努力に敬意を表する次第ですが、6月に多くの退会者が出ることを考えると、やはり危機感はぬぐえません。会員増強については各クラブとも、色々アイデアをだされ、一定の成果をあげておられます。また、衛星クラブや新しいローターアクトクラブの提唱など、長期的な観点での増強も、進められています。引き続き、皆様のご努力を期待します。

また、一方で、もし退会者が半分ならば、一気に純増は130名近くになります。健康上や転勤など不可抗力な理由は別にして、もし退会理由が、楽しくない、寂しい、など感情的な理由なら、本当に残念なことです。ベテラン会員や入会したばかりの会員への配慮、そして会員同士のつながり、(縦と横のつながり)は大切な問題です。多くの会長様がこの問題に気を使っておられます。特に会員歴の浅い会員が退会されるのは、本当に残念です。このような問題の対応策の一つとして、会員歴の浅いメンバー(フレッシュロータリアンFR)を対象とした研修会が昨年度から、開催されるようになりました。IM4組では、来る4月12日(金)に中之島ソーシャルイートアウェイク(大阪市立中央公会堂地下)にて18時より開催予定です。研修と同時に懇親の場として楽しい集いにしたいと思っています。皆様の奮っての、ご参加をお待ちしています。

残り数か月、もう一度、クラブ協議会に訪問させていただく予定です。その時には、一年の御礼を申し上げるつもりですが、これまでの、ご協力に御礼申し上げますとともに、これからも、変わらぬご協力、ご支援をお願いいたします。

我がクラブ紹介

八尾RC 会長 山本 勝彦

「魅力ある、元気ある、個性ある」をテーマに我がクラブを紹介させていただきます。

我が八尾RCは、本年創立58年目を迎えました。現在の会員数は62名のクラブです。一時は百名近くを数えましたが、バブル崩壊以降、長らく会員の減少が続いておりました。その要因としまして私が思いますのは、これはやはり会員の高齢化による自然減少に加えて、過去の景気の低迷が大きく関与していると思います。昭和30年代からの高度経済成長時代は、どの様な商売をしても成功する時代でしたが、オイルショック以降からは物が溢れ、企業も淘汰される時代に突入していきました。バブル経済崩壊以降、今迄の成功体験は通用しない、目まぐるしく変わる経済環境を迎えて、現在に至っているように思います。

そのような環境の中、我々会員企業も影響を受け会員の減少が続きましたが、この数年やっと歯止めが掛かり徐々にではありますが、純増会員数が上昇傾向になってきました。これは、数年前から研修会やフォーラムの機会を通じて会員増強の重大さを理解して頂き、その結果が会員の皆様の積極的な増強活動に繋がったと考えます。この間40～50歳代の若い会員に入会して頂き、クラブ内が目に見えて活性化してきました。これまで、巷では「RCはハードルが高い」とか「会費が高くつく」や、「毎週は辛いです」等の断り文句が並べられ、そこからのアプローチが難関でした。そこで当クラブでは、各種同好会があることを説明し、例えば「野球同好会に入れば、甲子園球場で野球が出来ますよ」の誘い言葉を有効に使い、増強に大いに役立てております。その他オートバイのツーリングクラブも活発に活動しており、若い頃を思い出し、昔を懐かしみ親睦を深めております。どちらの同好会もユニフォームを身に纏い、ヘルメットを被れば、青年にしか見えません。心身ともに若返り、若者の仲間入りです。またゴルフ同好会も活発に活動しており、今年は初めての企画で八尾ライオンズクラブ様と懇親コンペを開催し、情報交換と親睦を深めようと思っております。

今年度、当クラブでは創立以来の歴史と伝統を踏襲しながら、地区方針であります地域市民への広報活動の一環として、広報委員会が斬新な発想の駅貼りポスターを3種類作成し、当地の近鉄八尾駅ホーム上に一週間ずつではありますが掲示を行いました。その効果は口コミにより徐々に広がりを見せております。ホームページへのアクセス数も上がり、かなり良い反響を頂いております。これを機に今後も若い会員のアイデアを活用し、クラブの活性化を図り「魅力ある、元気ある、個性あるクラブ」作りを目指し、増強の手綱を緩める事なくクラブの発展に尽力致したいと思っております。

より良い、社会へ
Rotary
八尾ロータリークラブ

詳しくは <http://www.yaorc.com/>
または「八尾ロータリークラブ」で検索

より良い、社会へ
Rotary
八尾ロータリークラブ

詳しくは <http://www.yaorc.com/>
または「八尾ロータリークラブ」で検索

より良い、社会へ
Rotary
八尾ロータリークラブ

大塚柏原ロータリークラブ
八尾東ロータリークラブ
八尾中央ロータリークラブ

詳しくは <http://www.yaorc.com/>
または「八尾ロータリークラブ」で検索

大阪城と淀川のほとりで ～大阪城北RCご紹介～

大阪城北RC
会長 **西崎 哲弘**

IT・広報・雑誌委員会
委員長 **飯田 浩也**
(大阪城北RC)

我々大阪城北RCは、所在地域を大阪市都島区、旭区の2区とする1977年6月20日に創立し、現在会員数58名のクラブです。名前のとおり大阪城の北に位置し、例会場は今を遡ること100余年前、明治大正期に関西屈指の名士であり粹人であった藤田傳三郎男爵が、子息のために築造した太閤園にて毎週水曜日に開催されています。また、藤田男爵が蒐集した東洋古美術品は「藤田コレクション」として知られ、藤田美術館が併設されています。



このような大阪のなかでも歴史のある位置的環境、歴史的建造物の中で40数年を地域と共に過ごし、毎年、新年例会では藤田男爵の憩いの場でもあった淀川邸にて会員全員で七草粥を味わいます。



また、大阪城北RCでは創立40周年の記念事業として、大阪城落城の際に焼失したとされる秀吉が信長より拝領した名物刀剣「大江(おおごう)」を復元し、大阪城天守閣に贈呈致しました。復元に際しては、大阪城天守閣館長北川 央氏のご協力の下、前全日本刀匠会会長(現顧問)、奈良県指定無形文化財保持者、平成28年秋の叙勲で旭日双光章を受章された刀匠 月山 貞利氏に製作を依頼し、出来上がった日本刀は創立40周年の式典・祝宴で、国内外の参加者に披露されました。

また、創立30周年記念には、重要文化財「南蛮屏風」の原寸大陶板を大阪城に寄贈しています。南蛮屏風はヨーロッパとの交易の様子を描き、16世紀末から17世紀初頭にかけて制作され、こうした屏風は90点以上ありますが、天守閣所蔵のものは左隻に南蛮船と外国の港を、右隻に南蛮船と日本の港を描く代表的な作品として国の重要文化財に指定されています。「外国からの観光客が多い大阪城にふさわしい作品を」として南蛮屏風の原寸大（縦159㍍、横375㍍）の陶板を制作いたしました。



また、地域奉仕や青少年育成の観点から、淀川クリーンキャンペーンや都島こども会（ドッチボール大会）を毎年開催し、より地域に密着した社会貢献を目指しております。

今年度は「温故知新の精神で元気なクラブになること」をテーマに、先輩諸兄の思いを受け継ぎ、良き伝統を重んじながらも、「会長ゲスト制度」など、新しい取り組みや発想を会員皆様と生み出して活動しています。今後とも我が大阪城北RCを宜しくお願いいたします。



我がクラブ紹介

大阪リバーサイドRC
会長

石田 由美子

元々の名称は大阪港口ロータリークラブでしたが、例会場の前を堂島川が流れていると言う事もあり平成10年大阪リバーサイドロータリークラブと改称いたしました。

滯標(みおつくし)を模したバナーを掲げる私達大阪リバーサイドRCは万葉集にある

みおつくし(武士の間では身を尽くしとも言われ主君への誠意にも通じるとした)心つくして念(おもえ)かも～～と歌われる事で、あたかも社会への身を尽くしを実践している様な処があるようにも感じております。

今年創立39年目、会員数34名(年齢91～38才)チャーターメンバー3名様もご健在現役、毎週の例会、奉仕活動、若い入会者の指導共々に良好な関係を保つ和気あいあいの雰囲気のあるクラブであります。

奉仕活動は各委員会共に非常に活発で多くの奉仕が実施されています。特段には、2011・3月 東北大震災の後、クラブ独自で同年9月に現地を訪問し仙台の3ロータリークラブを手分けにてメーキャップ、現地での生の支援ニーズを引き出し、いち早い支援につなげ、その中でも特に子供達への支援に重点を置いた支援は8年目を迎える現在も毎年継続して実施をさせて頂いております。

当時、石巻市立雄勝中学校は学校全てが流失、幸い一人の生徒も先生も欠けることなく、昨年まで遠く離れた山側の高校の4階に間借り教室の生徒達への毎年の卒業アルバム製作費、大阪への修学旅行、USJへの招待、大阪の中学校との交流の機会等々の支援を継続、そして昨年新しく出来た校舎は更に山の上の小・中学合併校舎、それでも去る2月8日に訪問した学校は海に面した立派な校舎で感動的でした。そして記念にと桜の木10本を植樹し、毎年美しい花が生徒達や地域の人々を楽しませる事を深く永く念じる事となりました。

東北への支援はこれにとどまらず、気仙沼市の歴史ある子供演劇塾「うを座」の活動支援は毎年の公演には現地を訪問し交流も深め、苦難から立ち上がる強い姿に喜びと感動を感じています。その他児童養護施設、難病の子供達のホスピス支援の大阪マラソン参加、毎年の献血活動、地域の清掃活動等々、又国際奉仕で知る貧困の国々、その子供達への支援も毎年独自支援、マッチング・グラントと枚挙すれば切りがなく、未来を担う子供達への支援の重要さを強く認識し、海外現地贈呈式への会員参加も多数で子供達との交流を深めます(来る4月のカンボジア訪問、参加者16名予定)

クラブ会員の活性化につきましては、毎月のIDM(インフォーマル ディスカッションミーティング)を実施、会員の情報取得、研修及び親睦を深める場を提供しています。このミーティングは出席義務はありませんが、毎回会員の約2/3近くの出席があり退会防止とクラブの活性化には大変有効となっていると認識しています。

ロータリーでの奉仕活動は身を以て感じてこそ、心のもったものとなり自身の喜びにもつながる感動的な出来事となり、ロータリアンとして経験するべき当然の事と思っております。そしてそれらの多くの経験が一人一人の心の支えとなって、人として、ロータリアンとして更に成長できるものと深く信じています。



2019-20年度のための 会長エレクト研修セミナー報告

2019-20年度
地区代表幹事

高谷 晋介
(大阪西南RC)

次年度のための会長エレクト研修セミナーを開催しました。概要は次の通りです。

(1) 2019-20年度のための会長エレクト研修セミナー [開催概要]

開催日時：2019年3月2日(土) 13:00~17:15

会場：大阪国際会議場 三階 イベントホールE

出席者：山本博史ガバナー、パストガバナー10名、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、ガバナーノミニ・デジグネート、ガバナー補佐エレクト(6名)、ガバナー補佐ノミニ(4名)、各クラブ会長エレクト(79名)、ローターアクター(23名)の外、地区役員を含め総勢約160名超

(2) マーク・ダニエル・マローニー会長からのメッセージ

四宮ガバナーエレクトのスピーチに先立って、先ず、2019-20年度RIマーク・ダニエル・マローニー会長からクラブ会長エレクトに対して、映像で直接のメッセージ(字幕付き)が届けられ、会場一同が聞き入りました。

マーク・ダニエル・マローニー会長は、その中で、「ロータリーで一番大切な人はクラブ会長だ」とされたうえで、リーダーとしての会長の仕事は、「周りの人々の意欲を引き出し、目標を達成することである」と述べられました。そして、より強いロータリークラブを築くための強調事項として次の4つの項目についてのお話がありました。

- ① ロータリーを成長させること
- ② 家族との絆の重要性
- ③ 多忙なロータリアンもリーダーとなれるようにする
- ④ ロータリーと国連との連携の強化

締め括りに、「私たちはロータリーを通じてつながっており、……この会長エレクト研修セミナーの機会を最大限生かして下さい。ここで築く、つながり、学ぶスキル、交換するアイデアが今まで考えてもみなかった方法で、より良いクラブと地域社会をつくるインスピレーションとなることを願っています。」と述べられました。

(3) 四宮ガバナーエレクトスピーチ

さて、先ずは、四宮ガバナーエレクトからマーク・ダニエル・マローニー会長によるRI会長テーマ、「ロータリーは世界をつなぐ(Rotary Connects the World)」のお話がありました。続いて、ロータリーにおいて過去も現在もこれからも変わることのない中核的価値観(コアバリュー)・ビジョン声明(2017年7月理事会採択)そして、このビジョンを達成するための今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項に関して、わかりやすく整理してお話し頂きました。特に、ビジョン声明の原文(英語)では、「Together」が冒頭にきて強調されており、日本語訳の「人々が手を取り合って」の部分が最も重視されているとお話が印象に残りました。これらを踏まえて、2019-20年度の次の二つのRI年次目標のご説明がありました。

- ① 人々が手を取り合うのを促す(会員増強・会員の維持・若手と女性会員・新クラブ結成・ローターアクターの入会)
- ② 行動する(ポリオ撲滅活動・DDFを活用するPJの増加・基金への寄付・世界を変える行動人キャンペーン)

次に、「地区ビジョン」の説明を踏まえて、2019-20年度地区年次目標として、6項目が掲げられました(ガバナー月信3月号13ページ参照)。その年次目標のお話しの中で、四宮GEは、1. クラブの奉仕事業の絞り込み 2. ロータリーファミリーの絆を深め、様々な機会を捉えてファミリーに会員の活動を知ってもらうこと 3. ロータリー賞の獲得を目指すことの3つを強調事項とされました。

締め括りに、地区スローガン「Stand By You」～あなたと共に～（相手に寄り添い、奉仕の喜びを分かち合う・新たに友人ができた喜びを分かち合う）」を掲げられました。そして、昨年2月に開催された米山財団50周年の記念式典での講演のお話からアダムスミスの言葉を引用され、「傾ける耳・涙する目・差しのべる手の3つを備えていたのが米山梅吉翁で、私たちは米山翁と同じロータリアンです。その気持ちを共有して、次年度に向けて活動して参りましょう。」との力強いメッセージを頂きました。

なお、今回のスピーチでは、練達のロータリアンでも全問正解が困難と思われる、「クイズタイム（8問）」が設定されたり、本年の国際協議会に倣い、ローターアクターがPETSに招待され、登壇して、自己紹介と抱負を述べるなど新たな試みがありましたことをご報告させていただきます。

(4) その他のプログラム

四宮DGEのスピーチに続き、規定審議委員会の報告を樋口委員会幹事から受け、続いて、片山直前ガバナーから危機管理委員長として「地区青少年のためのハラスメント相談窓口」設置の件やロータリー章典の改訂を踏まえた危機管理委員会（ロータリー青少年保護のための地区危機管理委員会）の対応等のお話を頂きました。次に、次年度財務委員長から、2019-20年度予算案の概要の説明があり、私からは次年度地区代表幹事としてクラブへの依頼事項・主要行事日程等の説明をさせていただきました。

そして、10分の休憩を挟んで、青少年部門から4つの委員会（RAC・IAC・RYLA・青少年交換）、公共イメージ向上委員会・ロータリー財団委員会・米山奨学委員会の計7つの委員会から地区の委員会活動について会長エレクトの皆様の理解をより深めていただくための委員会報告がありました。

最後に、地区研修リーダー岡部泰鑑パストガバナーからは「会長の責務」と題して、熱意溢れるご講話を頂きました。RLI (Rotary Leadership Institute) 方式で講話頂きましたので、講師と受講者の双方向の質疑応答がなされ、会長エレクトの皆様の貴重な経験が得られたものと思います。



(5) 懇親会

セミナー終了後、会場の12階レストラングラントックにて懇親会を開催致しました。山本ガバナーにご挨拶を頂き、多くのパストガバナーにもご出席賜り、総勢100人にもおよぶ賑やかな懇親会となりました。

会場では、テーブルをIMごとに設営してガバナー補佐エレクトを囲んで懇親を深めて頂きました。また、会議に出席のローターアクターの皆さんもご招待しましたので、彼らも各クラブ会長エレクトの皆様と有意義な情報交換と懇親ができたものと思います。ガバナーエレクトを囲んでの写真撮影も行われ、大いに盛り上がった雰囲気の中、18時50分に閉会となりました。

以上、セミナー及び懇親会のご報告をさせていただきました。



IM第1組 「一般公開型」ロータリーデー 報告

大阪大淀RC
会長

村岡 正啓

IMロータリーデー
実行委員長

細水 總夫

(大阪大淀RC)

日時：2019年2月9日(土) 13:30～16:25

場所：NHK大阪ホール

テーマ：「次世代へのインスピレーション 育てよう行動する若者を！」

基調講演講師、パネリスト：NPO法人ヒーローズ 会長 林 敏之氏

パネリスト：関西ラグビーフットボール協会 会長 坂田 好弘氏

日本スポーツ振興センター 理事長 大東 和美氏

ヤマハ発動機ジュビロ所属選手 五郎丸 歩氏

ファシリテーター：ラグビージャーナリスト 村上 晃一氏

後援：大阪市教育委員会、大阪府ラグビーフットボール協会

ホストクラブ：大阪大淀RC

登録者数：1,129名(来賓含ロータリアン700名、来賓含一般429名)

出席者数：630名(来賓含ロータリアン202名、来賓含一般428名)



RI会長は、「インスピレーションになろう」をテーマとして、「若い世代にインスピレーションを与え、地元でロータリーの活動を広く知らしめることで、より強固な組織づくりを目指そう」とガバナーに呼び掛けたそうです。

スポーツには、青少年の心に感動をはぐくみ、お互いを尊重することにより人間性を豊かにする教育的要素があります。なかでも、ラグビーには、品位、情熱、結束、規律、尊重が求められます。ラグビーというスポーツを通して青少年育成に努めたいとの思いから、五郎丸選手やラグビー界のレジェンドの方々をパネリストとして、少年少女、保護者、スポーツ指導に携わる方々を招待した公開型のロータリーデーを開催いたしました。

「感性を研ぎ澄ませ！楽しく！苦しく！美しく！」をテーマとした林敏之氏による基調講演では、ラグビーとの出会い、ラグビーというスポーツを通じて人や夢やあこがれに出逢い、試合という死闘の中での仲間との思い、浸りきることの感動体験などを熱く語っていただきました。

続くシンポジウムでは、「繋ごう未来への感動を！ノーサイドのあとに」をテーマに五郎丸選手とレジェンド達にご登壇いただきました。村上晃一氏の巧みな引き出しと進行により、日本ラグビーチームの胸につく桜マークへの想いや、正々堂々と戦うフェアプレーの精神、礼儀や相手をリスペクトすること、仲間との信頼関係の中で人との交わり方、15人のチームプレーにおけるそれぞれのポジション役割分担で何をすべきかの学びが大人になり仕事面での取組み姿勢を培うことなどを語って頂きました。

閉会点鐘後は五郎丸選手がサイン色紙を会場の子もたち一人ひとりと握手しながら手渡し、少年少女達は、あこがれの選手との記念撮影を楽しみました。

ロータリー活動紹介の一環として休憩時間にはポリオ撲滅のビデオを放映いたしました。当日夕刻のテレビニュースにシンポジウムの様子を取り上げていただきました。

ロータリアン一人一人の青少年育成への想いをパネリストに託し、大きなうねりとなった熱きインスピレーションを次世代の少年少女たちに届ける事が出来たのではないかと、微力ながらロータリーの広報活動の一役を担えたのではないかと考えております。

地区と私共ホストクラブの橋渡し役、1組内のまとめ役としてご尽力いただきました青山ガバナー補佐には感謝申し上げます。第1組内各クラブの皆様方には、多数のご参加をいただきまして心より御礼を申し上げます。



IM第2組 フレッシュロータリアン交流研修会を終えて

IM第2組
ガバナー補佐 **松尾 浩**
(高槻RC)

高槻RC
会長 **伊藤 智秋**

日 時：2019年3月1日(金)

場 所：ラフェットひらまつ

参加者：56名(フレッシュロータリアン・ロータリアン46名 地区役員10名)

IM2組15クラブの入会3年未満のフレッシュロータリアン(FR)・ロータリアン46名が参加されたフレッシュロータリアン研修交流会を開催しました。

当初、5年未満のFRの研修会として考えていましたが、会場の大きさなどを考慮して、3年未満のFRの研修会となりました。15クラブで76名のFRが仲間となり、全員参加を期待していましたが、月初めの週末ということで46名の参加となりました。精彩に欠けるのではないかと危惧しておりましたが、取り越し苦労となる大盛会となりました。

最初に松尾AGの研修交流会の主旨を含めた開会挨拶から始まり、片山直前ガバナーからは「ロータリーライフの楽しみ方」のテーマで、ロータリアンとしてどのような心構えが大切かということや、国歌・ロータリーソングの斉唱、国旗掲揚、卓話など会の歴史に基づいた例会運営についてもご講演頂きました。

ロータリアンになって自己研鑽のため奉仕活動を通して、信頼できる仲間づくりに励んで頂きたいとエールを送られ、FRの皆様も真剣に拝聴されておられました。

講演終了後は、山本ガバナーの御発声のもと乾杯に入り、懇談会が開催され、ラフェットひらまつフルコースとワインが運ばれ、緊張感がほぐれ、なごやかになり、テーブルディスカッションではテーマを想定しないフリートークでの2時間の歓談会が開催されました。最初はテーブルのリーダーロータリアンが進行役となり、自己紹介から始まり、テーブル毎に「何故ロータリアンになったのか」「RC活動していて達成感を感じているか」「FRに何故参加したのか」など食事をしながら歓談し、話題に事欠かないくらい盛り上がりを見せてくれました。意義のある時間を過ごして頂けたと思います。テーブルディスカッションでの締めくくりにはFRの代表者に今回のFR交流研修会の感想を述べて頂き、「参加して良かった」と言って頂いたのが最高の喜びとなりました。中締めとしてホストクラブの高槻RC伊藤会長からFR交流研修会の盛会と山本ガバナーはじめ地区役員の皆様に感謝の謝辞を述べられ、閉会となりました。



IM第4組 ロータリーデー 報告

大阪なにわRC
会長

小池 廣子

IMロータリーデー
実行委員長

池側 一司

(大阪なにわRC)

テーマ：「減災」(あなたを守る防災対策)
開催日時：2019年3月9日(土)
開催場所：スイスホテル南海大阪8階 浪華の間
登録者数：647名
出席者数：284名(地区役員・他クラブ19名を含む)



2017年11月28日のIMロータリーデーの説明会において、山本博史Gより、新IM体制になって初めてのロータリーデーです。IMを活性化させ、それがクラブの活性化に繋がり、結果として地区全体の活性化に繋がるとのお言葉があり、何事も最初が肝心であることから、ホストクラブとして意義あるロータリーデーにすべく、鈴木慶一G補佐のご指導のもと今回の企画を進めてまいりました。

第一部、開会式は山本博史Gの開会の点鐘により始まり、その後出席報告にて終了いたしました。

第二部、講演会の内容については、昨年におきまして例年以上に多くの災害が発生いたしましたことから、テーマを「減災」(あなたを守る防災対策)とし、大阪市消防局警防部長消防正監の小西一功様に①消防の活動、②国際貢献、③台風21号・大阪北部震災、④災害に備えて出来ること、⑤事業継続計画、⑥自助・共助・公助について講演をいただきました。

休憩の間には、当クラブの親クラブである大阪難波RC和太鼓部による和太鼓演奏が行われロータリーデーを盛り上げていただきました。

その後、第三部におきましては、コーディネーターに大阪南RCの武田太郎氏、パネラーにはIM第4組の区域内である大阪市、東大阪市、八尾市、柏原市の各消防責任者によるパネルディスカッションが行われ、多岐にわたる活発な議論が交わされました。

第四部、閉会式では、鈴木慶一G補佐の謝辞及び次年度のホストクラブの紹介があり、次年度ホストクラブの大阪ネクストRC呉龍一会長の挨拶のあと、当クラブ田中壽秋IM委員長の閉会挨拶、最後に山本博史Gによる閉会の点鐘により新IM第4組になっての初めてのIMロータリーデーが終了いたしました。

この日のためにご指導いただきました、鈴木慶一G補佐をはじめ、IM第4組のロータリアンの皆様のご協力、本当にありがとうございました。



ガバナー事務所 所長就任のお知らせ

地区代表幹事 **宮里 唯子**
(茨木西RC)

2019年4月1日より、国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所に事務所長を迎える事となりましたのでご報告申し上げます。

現役ロータリアンが事務所長として就任されることにより、地区運営や各種プログラムの継続性を担保できるうえ、各クラブや地区委員会へのガバナー事務所による運営サポートの強化が一層はかれるものと確信しております。

今後とも地区は、スリム化、効率化、運営の合理化、財務ルールの徹底を目指して参りますので、地区内会員の皆様におかれましては尚一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

事務所長プロフィール

五味千秋氏 (1946年生)

学歴：京都大学工学部卒、スタンフォード大学留学

職歴：1973年大阪ガス(株)入社、ニューヨーク事務所長、常務取締役を経て2017年退職

ロータリー歴：2006年 心斎橋RC入会、会長・幹事等歴任

ロータリー地区委員会歴：ロータリー財団委員会、地区研修委員会

*事務所長就任期日：2019年4月1日

*勤務体制：週2回ガバナー事務所にて勤務、その他は在宅勤務

出勤日：火・金

就業時間：10:00-17:00

米山梅吉記念館訪問

米山奨学委員会
委員長

岡部 倫正
(大阪城南RC)

日時：2019年2月16日(土) AM7:00~PM6:00

場所：公益財団法人 米山梅吉記念館

参加者：山本博史G、岡部倫正委員長、生駒伸夫副委員長、廣瀬彰久副委員長、大和田雅江委員、清水清一委員、末松大幸委員、坂田妙子委員、松下和彦委員

カウンセラー：【東大阪東RC】表 康之様、北川忠嗣様、藤本良男様【守口RC】松本かおり様【大阪大淀RC】吉田悦治様
米山奨学生14名 以上28名

JR新大阪駅、千成ひょうたん前 AM6時30分。集合時間AM7時。ロータリーのマークを掲げ待つこと20分。さすがロータリアン10分前には全員集合です。山本G自らお見送りに来ていただいて奨学生に日本での良い思い出作りにとご挨拶をいただきました。しかし、奨学生14名中、2名が遅れて連絡がとれずあたふた、あたふた。ようやく2名と落ち合ったのは出発10分前で冷や汗を掻きながらの三島へのスタートでした。

新幹線車内では、山本Gからの差し入れのドリンクを全員で飲み干し、元気ハツラツ三島駅までの約2時間30分の楽しい列車の旅の始まりです。手配の段階では『のぞみ』で名古屋乗換？、いやいや時間は掛かるが『こだま』で乗換なし？悩みに悩んで『こだま』を手配しました。行きの2時間30分は皆、アドレナリンMAXで参加ロータリアン、奨学生は満面の笑顔で楽しく過ごすことができました。

10時56分、三島着。空模様は少し曇り気味でしたが気温は15℃と小春日和で、午後からはお天気になるとの事でした。早速、迎えにきているバスに乗り『米山梅吉記念館』へ。発車オーライも束の間、10分もしない内に到着です。米山梅吉記念館/事務局長 水谷隆一様のお出迎えを受け、まずはホールで水谷事務局長より米山梅吉翁、記念館のお話をお聞かせいただき学芸員の方に梅吉の歴史について展示物を見学しながらお話を頂きました。

館内の見学が終わり全員で米山梅吉翁のお墓にお参りをさせて頂いたとき、空を見上げたら青空に富士山が見え奨学生はスマホ片手に富士山の写真を撮っていました。

腹時計と腕時計をみると11時45分、『桜屋』予約時間12時迄あと15分。三島と言ったら富士の湧水で数日間泳がして臭みを取った『うなぎ』です。奨学生の中には初めて『うなぎ』を食べた人もいらっしゃいましたが、皆美味しく食して頂きました。

食事の後は、三島の観光で『柿田川湧水公園』を散策し、富士の雪解け水が湧き出ているところを皆、興味深くご覧になっていました。帰りの新幹線15時48分発まであと少し、最後は三嶋大社へ参拝。奨学生の皆さんは何をお願いしたのでしょうか。遠い将来、『あの時、何ををお願いしたの?』って聞いて見たいものです。

15時に三島駅に到着し、発車までの少しの時間、小さな駅の売店は奨学生で大賑わいを見せました。15時48分の『ひかり』に乗りし間もなく、さすがに皆さんお疲れで新大阪までぐっすり休んでおられました。

この米山梅吉記念館訪問の日帰り旅行は奨学生にとって日本の良い思い出、2660地区のロータリーの良い思い出になってくれたと思います。これから2660地区から羽ばたく奨学生に感謝とエールを送りたいと思います。



米山奨学生終了式・歓送会報告

米山奨学委員会
委員

坂田 妙子

(池田くれはRC)

日 時：平成31年2月24日(日) 17:30～20:30

場 所：シェラトン都大阪 大和の間 東 17:30～18:20 奨学生 終了式 18:30～20:30 奨学生 歓送会

参加者：四宮孝郎GE、簡 仁一GN、米山記念奨学会評議員 高島凱夫PG、地区代表幹事 宮里唯子、終了米山奨学生、
カウンセラー、クラブ会長、幹事、指導教員、米山学友会(関西)
地区米山奨学委員(委員長 岡部倫正、副委員長 生駒伸夫、副委員長 廣瀬彰久、大和田雅江、栗山博道、清水
久博、清水清一、末松大幸、森本尚孝、金山信利、松下和彦、宮本里恵、坂田妙子)

2018年度米山奨学生終了式・歓送会が2月24日(日)に、シェラトン都ホテル大阪において開催されました。本年度の終了生は全員で28名でした。

岡部倫正米山奨学委員長の開会の挨拶で、幕を開けました。今春に奨学期間が終了した28名(2名欠席)の米山奨学生に『終了証書』及び『記念品』を四宮孝郎GEより一人一人に授与されました。

終了奨学生は10カ国(台湾、カナダ、中国、韓国、ベトナム、インドネシア、米国、イタリア、ネパール、ウクライナ)

終了奨学生を代表して大阪南RC 張 彤(チョウトウ)さんから「ロータリアンの皆様に大変お世話になり、今まで学んだ事を忘れずに、次へのステップを進んでいきます」と感謝の挨拶がありました。その後、四宮孝郎GEからご祝辞を頂戴し、第一部が、終了しました。

第二部は米山記念奨学会評議員 高島凱夫PGの乾杯のご発声により祝宴が、始まりました。祝宴では、米山記念奨学会評議員の高島凱夫PGからカウンセラー様へ、一人一人に感謝状を渡されました。その後、奨学生とカウンセラー様にインタビューをし、たくさんの思い出を語っていただきました。

地区米山奨学委員会からサプライズプレゼントとし、鶴の折り紙で作った首飾りを奨学生の皆様にプレゼントしました。日本の心の鶴に乗って羽ばたいて欲しいと思います。

そして宴も終わりを迎え、四宮孝郎GEより閉会のご挨拶をいただきました。「ロータリアンと奨学生の絆は、心の繋がりとして、一生の財産である」と、お言葉をいただきました。最後に全員で、ロータリーソング「手に手つないで」を歌いお開きとなりました。

奨学生の皆さんが、日本と母国の懸け橋となり、次世代のリーダーになり、国際親善の輪が広がることを、祈念しております。





「地区大会記録書」掲載のお知らせ

2018-19年度地区大会
実行委員会 幹事

新開 隆浩
(大阪南RC)

2018年12月7日(金)・8日(土)に開催されました当地区・地区大会には会員の皆様に多数ご参加を頂き無事開催する事が出来ました。ここに改めて厚く御礼を申し上げます。

小沢一彦RI会長代理、若林紀男大会エイドご夫妻ご臨席のもと、各地区から多くのご来賓の皆様にご来臨いただき、盛会裡に進めさせていただく事ができました。衷心より感謝申し上げます。

感謝の気持ちをこめて、当日の記録をまとめました。そしてホームページに掲載できる運びとなりましたので高覧いただけましたら幸いです。

下記URLからアクセスいただけます。

<http://www.ri2660.gr.jp/2019-report/>

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト 代表 **高橋 正洋**
(大阪淀川IRAC)

「ローターアクト第二回地区献血」報告

毎年ローターアクト(以下一部「RA」と表記)では年2回、献血者数が減少する夏と冬に日本赤十字社様の協力で、大阪府下5地点で献血活動を行っております。

■開催概要

- 【開催日時】 2019年2月17日(日) 10時~16時
- 【場 所】 イオン大日前 京橋駅前 樟葉駅前 難波高島屋前 梅田 HEP 前
- 【ホストクラブ】 関西大学ローターアクトクラブ(以下「RAC」と表記)
- 【参加者】 190名(うちロータリアン60名)

「私たちのわずかな“勇気”と“時間”で“命をつなぐ”ことができる身近なボランティア」として献血の呼びかけを行い、自らも献血を行う活動です。今回の目標は採血者数300名と掲げ、寒い気温でありましたが、ロータリーファミリー一丸となって活動しました。

■結果

- ① イオン大日前 受付者数82名、採血者数70名
- ② 京橋駅前 受付者数85名、採血者数73名
- ③ 樟葉駅前 受付者数80名、採血者数58名
- ④ 難波高島屋前 受付者数63名、採血者数49名
- ⑤ 梅田 HEP 前 受付者数84名、採血者数74名

合計 受付者数394名 採血者数324名

(目標に対し+24名)



当地区のRAの献血活動は20年以上も持続している活動です。毎回、ローターアクトが街頭で呼びかけをし、同世代(若者)の献血離れが社会問題となる中、献血の大切さを伝えるため活動を行いました。

また、山本ガバナーはじめ、多くのロータリアンにも参加していただき、ロータリーファミリーとして活動を行えたことは大変光栄に思います。山本Gには5地点全てを巡回していただき、活動しているアクトに温かいお声をかけていただきました。誠にありがとうございます。

当地区の献血活動は、他の友好地区からも非常に注目されています。当地区が発信し、RAの献血活動のリーディング地区になるように今後も普及活動と街頭活動を行っていきます。次年度も、今年度

と同じく夏と冬に地区献血を実施致します。多くのロータリーファミリーで活動する意味がある行事だと思いますので、その際にご協力よろしくお願ひ致します。





2018-19年度 国際ロータリー 第2660地区 MY ROTARY 登録状況 [2019年3月度]

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第 1 組	池田	29	27	93.1%
	池田くれは	32	32	100.0%
	箕面	30	20	66.7%
	箕面千里中央	22	8	36.4%
	大阪水都	46	21	45.7%
	大阪中央	48	46	95.8%
	大阪北梅田	60	28	46.7%
	大阪北	189	122	64.6%
	大阪大淀	41	23	56.1%
	大阪そねざき	33	14	42.4%
	大阪梅田	35	14	40.0%
	大阪梅田東	33	27	81.8%
	豊中	35	25	71.4%
	豊中千里	38	16	42.1%
豊中南	22	13	59.1%	
合計	693	436	62.9%	

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第 2 組	茨木	29	17	58.6%
	茨木東	37	3	8.1%
	茨木西	30	27	90.0%
	大阪東淀ちゃやまち	24	8	33.3%
	大阪淀川	26	5	19.2%
	千里	31	17	54.8%
	千里メイプル	20	11	55.0%
	摂津	34	9	26.5%
	新大阪	34	28	82.4%
	吹田	60	55	91.7%
	吹田江坂	29	19	65.5%
	吹田西	48	48	100.0%
	高槻	52	42	80.8%
	高槻東	38	36	94.7%
高槻西	17	15	88.2%	
合計	509	340	66.8%	

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第 3 組	大東	39	25	64.1%
	大東中央	20	6	30.0%
	枚方	49	19	38.8%
	門真	32	9	28.1%
	交野	35	14	40.0%
	香里園	15	12	80.0%
	くずは	80	80	100.0%
	守口	42	14	33.3%
	守口イブニング	24	2	8.3%
	寝屋川	38	7	18.4%
	大阪東	123	69	56.1%
	大阪城東	37	19	51.4%
	大阪城北	58	34	58.6%
	大阪鶴見	33	26	78.8%
合計	625	336	53.8%	

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第 4 組	東大阪	73	57	78.1%
	東大阪東	65	43	66.2%
	東大阪西	30	5	16.7%
	東大阪中央	18	17	94.4%
	東大阪みどり	22	6	27.3%
	大阪柏原	27	11	40.7%
	大阪御堂筋本町	47	24	51.1%
	大阪難波	58	29	50.0%
	大阪なにわ	14	3	21.4%
	大阪ネクスト	25	16	64.0%
	大阪南	179	145	81.0%
	八尾	62	39	62.9%
	八尾中央	11	8	72.7%
	八尾東	27	6	22.2%
合計	658	409	62.2%	

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第 5 組	大阪堂島	40	27	67.5%
	大阪フレンド	25	9	36.0%
	大阪みおつくし	14	6	42.9%
	大阪西北	39	21	53.8%
	大阪リバーサイド	34	34	100.0%
	大阪船場	35	24	68.6%
	大阪心斎橋	39	26	66.7%
	大阪西南	112	75	67.0%
	大阪ユニバーサルシティ	36	29	80.6%
	大阪アーバン	27	27	100.0%
	大阪うつぼ	36	29	80.6%
	大阪西	102	53	52.0%
	合計	539	360	66.8%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第 6 組	大阪	271	64	23.6%
	大阪イブニング	15	10	66.7%
	大阪平野	48	42	87.5%
	大阪城南	51	31	60.8%
	大阪中之島	35	33	94.3%
	大阪大手前	27	7	25.9%
	大阪咲洲	18	18	100.0%
	大阪東南	34	26	76.5%
	大阪天満橋	49	28	57.1%
	大阪天王寺	48	25	52.1%
	大阪帝塚山	44	25	56.8%
	合計	640	309	48.3%

	会員数	登録人数	%
2019年 3月5日	3664	2190	59.8%



米山奨学委員会 / ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2019年1月末	全国寄付金合計額	1,058,305,508円 (前年度比 1%減)			
//	第2660地区寄付金合計額	73,926,138円 (前年度比 3%増)			
2019年1月末	全国寄付合計トップ10	1. 第2650地区 74,132,934円	6. 第2590地区 48,388,700円		
		2. 第2660地区 73,926,138円	7. 第2580地区 40,349,750円		
		3. 第2750地区 64,505,426円	8. 第2820地区 38,951,000円		
		4. 第2760地区 57,525,234円	9. 第2780地区 37,408,211円		
		5. 第2770地区 50,974,480円	10. 第2790地区 36,152,459円		

■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2019年1月)。

氏名	回	クラブ名	氏名	回	クラブ名	氏名	回	クラブ名
田中 隆弥	10	池田くれは	西中 元	1	大阪城東	河野 裕一	1	大阪大手前
奥村 雅一	3	池田くれは	中嶋 勝規	1	大阪城東	小松 英宣	1	大阪大手前
Chadha MandipSingh	1	大阪梅田	森 紀公	2	大阪城東	北村 光司	1	大阪大手前
本間 孝	1	大阪梅田	吉井 朋子	3	大阪城東	金高 好伸	4	大阪大手前
荒尾 辰之	1	大阪梅田	西垣 保宏	3	大阪城東	大蔭 政勝	4	大阪大手前
中島 賢一	1	大阪梅田	早瀬 道圓	23	大阪中之島	関 謙二	4	大阪大手前
野口 秀夫	5	大阪梅田	梅原 一樹	2	大阪中之島	福井 教男	4	大阪大手前
稲本 一夫	5	大阪梅田	嶽下 勇治	2	大阪中之島	田中 健	4	大阪大手前
三好 庸隆	5	大阪梅田	木村 節三	1	大阪大手前	西尾 昌也	4	大阪大手前
大東 範行	1	寝屋川	中野 裕司	1	大阪大手前	松浦 貞男	5	大阪大手前
上野 友子	1	寝屋川	山本 依津子	1	大阪大手前	犬伏 将	7	大阪大手前
出橋 恒仁	2	寝屋川	久保 友志郎	1	大阪大手前	佐々木 宏	7	大阪大手前

■米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2019年1月)。

クラブ名	回数	クラブ名	回数	クラブ名	回数
大阪梅田RC	39	大阪RC	135	大阪中之島RC	18

■ポール・ハリス・フェロー 次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2019年1月)。

氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名
加茂 守	池田	古澤 みちよ	大阪西南	吉成 典子	大阪西南
吉田 拓也	大阪城東	樋口 晃	大阪西南	永井 一彦	大阪梅田

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2019年1月)。

氏名	回	クラブ名	氏名	回	クラブ名	氏名	回	クラブ名
朱 明義	2	茨木	一尾 晋示	2	大阪西南	梅本 禎親	5	大阪西南
木本 保平	4	茨木	増田 國次	2	大阪西南	嶽下 勇治	1	大阪中之島
坂井 正純	4	茨木	沖中 栄子	2	大阪西南	北村 讓	6	大阪中之島
岩上 高幸	1	茨木西	小野 一郎	2	大阪西南	岸本吉左衛門	1	大阪なにわ
平山 博史	2	大阪梅田	太田 敏一	2	大阪西南	中村 剛	1	大阪南
稲本 一夫	2	大阪梅田	田邊 和宏	3	大阪西南	高島 政康	8	東大阪西
宗次 正晴	1	大阪西南	山口 一儀	3	大阪西南			
上田 勝嗣	1	大阪西南	葉田 いつの	5	大阪西南			

■ベネファクター 次の方にベネファクターの称号が贈られました(2019年1月)。

氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名
大橋 秀典	東大阪東	木村 雅彦	大阪西南	島野 秀行	大阪西南



2018-19年度 ロータリー財団 年次基金 寄付状況

2019年3月2日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
大阪中央	46	\$557	\$25,624	
箕面	29	\$523	\$15,170	
大阪中之島	29	\$332	\$9,615	1
茨木西	27	\$302	\$8,160	
大阪リバーサイド	31	\$274	\$8,496	1
八尾中央	12	\$270	\$3,243	
大阪城北	54	\$267	\$14,400	2
茨木	28	\$265	\$7,431	1
大阪西南	109	\$250	\$27,295	2
大阪大淀	40	\$195	\$7,794	
大阪うつぼ	36	\$193	\$6,955	
大阪なにわ	14	\$190	\$2,665	
大阪柏原	27	\$190	\$5,134	
大阪心斎橋	38	\$183	\$6,950	1
大阪東	117	\$180	\$21,007	1
大阪咲洲	18	\$176	\$3,164	
東大阪西	31	\$176	\$5,442	
くずは	74	\$175	\$12,950	
東大阪	73	\$173	\$12,612	1
大阪フレンド	21	\$171	\$3,600	
香里園	15	\$170	\$2,552	
大阪東淀ちゃやまち	25	\$169	\$4,227	
大阪堂島	39	\$168	\$6,565	
大阪	258	\$168	\$43,281	
大阪城東	37	\$168	\$6,200	1
東大阪東	62	\$167	\$10,372	1
枚方	49	\$165	\$8,100	1
大阪船場	36	\$164	\$5,920	1
豊中千里	37	\$159	\$5,900	
大阪梅田	33	\$158	\$5,200	
大阪難波	58	\$157	\$9,080	1
八尾東	27	\$155	\$4,188	
千里	29	\$154	\$4,475	
大阪淀川	28	\$154	\$4,320	
大阪北	188	\$154	\$28,935	
高槻西	19	\$153	\$2,907	
大阪西	100	\$152	\$15,162	
大阪ユニバーサルシティ	34	\$150	\$5,100	
豊中	36	\$149	\$5,380	1
交野	34	\$148	\$5,045	
大阪東南	34	\$147	\$5,009	

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
高槻東	38	\$146	\$5,550	1
摂津	33	\$146	\$4,804	
吹田	61	\$145	\$8,852	1
大阪南	170	\$143	\$24,350	1
八尾	58	\$142	\$8,259	
吹田西	48	\$139	\$6,671	
吹田江坂	27	\$139	\$3,750	1
大阪御堂筋本町	44	\$139	\$6,105	1
東大阪中央	18	\$133	\$2,400	1
大東	38	\$129	\$4,918	1
池田	31	\$128	\$3,955	
大阪大手前	27	\$124	\$3,360	
大阪西北	42	\$122	\$5,140	
大阪鶴見	34	\$112	\$3,813	1
大阪梅田東	37	\$111	\$4,100	
守口	43	\$110	\$4,745	
豊中南	21	\$95	\$2,000	
千里メイプル	20	\$91	\$1,829	
大東中央	20	\$89	\$1,771	1
池田くれは	31	\$87	\$2,708	1
高槻	51	\$87	\$4,420	
大阪天満橋	50	\$84	\$4,200	1
茨木東	37	\$84	\$3,100	
箕面千里中央	21	\$76	\$1,600	1
大阪天王寺	46	\$76	\$3,482	
東大阪みどり	21	\$74	\$1,563	
新大阪	34	\$65	\$2,195	
大阪城南	46	\$44	\$2,017	
守口イブニング	23	\$43	\$1,000	
大阪ネクスト	27	\$41	\$1,116	
大阪平野	44	\$34	\$1,492	
大阪イブニング	15	\$33	\$500	
大阪北梅田	63	\$23	\$1,450	
大阪アーバン	29	\$18	\$535	
門真	30	\$0	\$0	
寝屋川	39	\$0	\$0	
大阪水都	45	\$0	\$0	
大阪みおつくし	8	\$0	\$0	
大阪そねざき	29	\$0	\$0	
大阪帝塚山	43	\$0	\$0	

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計	ベネファクター
3,574	\$149.24	\$533,373.03	28



2018-19年度 ポリオ・プラス基金 寄付状況

2019年3月2日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付	クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
交野	34	\$157.56	\$5,357.16	大阪御堂筋本町	44	\$48.98	\$2,155.00
八尾中央	12	\$144.05	\$1,728.57	大阪東淀ちゃやまち	25	\$48.00	\$1,200.00
大阪城南	46	\$72.40	\$3,330.49	高槻西	19	\$47.37	\$900.00
新大阪	34	\$66.68	\$2,267.00	大阪平野	44	\$46.49	\$2,045.59
大阪中之島	29	\$66.23	\$1,920.73	吹田江坂	27	\$46.29	\$1,249.92
大阪うつば	36	\$63.99	\$2,303.57	大阪梅田	33	\$45.73	\$1,508.97
八尾	58	\$63.33	\$3,672.85	大阪堂島	39	\$44.64	\$1,740.96
茨木	28	\$63.21	\$1,770.00	大阪咲洲	18	\$44.44	\$800.00
茨木東	37	\$62.50	\$2,312.50	大東	38	\$44.43	\$1,688.25
大阪船場	36	\$61.67	\$2,220.00	千里	29	\$42.57	\$1,234.41
大阪ネクスト	27	\$61.18	\$1,651.79	箕面千里中央	21	\$41.43	\$870.00
豊中千里	37	\$60.84	\$2,250.98	豊中南	21	\$40.82	\$857.12
大阪柏原	27	\$60.00	\$1,620.00	東大阪西	31	\$40.38	\$1,251.75
豊中	36	\$60.00	\$2,160.00	高槻	51	\$40.35	\$2,057.91
東大阪	73	\$58.94	\$4,302.73	大阪南	170	\$39.38	\$6,695.13
大阪フレンド	21	\$57.14	\$1,200.00	箕面	29	\$32.91	\$954.47
大阪城北	54	\$55.56	\$3,000.25	高槻東	38	\$27.82	\$1,057.09
茨木西	27	\$55.56	\$1,500.00	大東中央	20	\$27.50	\$550.00
池田	31	\$54.84	\$1,700.00	香里園	15	\$27.27	\$409.05
くずは	74	\$54.05	\$4,000.00	守口	43	\$26.37	\$1,134.00
大阪リバーサイド	31	\$53.72	\$1,665.30	東大阪みどり	21	\$25.51	\$535.69
吹田	61	\$53.57	\$3,267.77	池田くれは	31	\$25.49	\$790.20
大阪ユニバーサルシティ	34	\$53.09	\$1,805.00	大阪	258	\$11.83	\$3,053.12
大阪心斎橋	38	\$52.63	\$1,999.99	大阪イブニング	15	\$9.65	\$144.81
大阪淀川	28	\$52.60	\$1,472.85	大阪アーバン	29	\$8.62	\$250.01
東大阪東	62	\$52.42	\$3,250.00	大阪梅田東	37	\$6.76	\$250.00
大阪天王寺	46	\$52.17	\$2,400.00	東大阪中央	18	\$0.00	\$0.00
大阪天満橋	50	\$52.00	\$2,600.00	枚方	49	\$0.00	\$0.00
八尾東	27	\$51.92	\$1,401.74	門真	30	\$0.00	\$0.00
大阪大手前	27	\$51.85	\$1,400.00	守口イブニング	23	\$0.00	\$0.00
大阪西南	109	\$51.83	\$5,650.00	寝屋川	39	\$0.00	\$0.00
大阪北梅田	63	\$51.59	\$3,250.00	大阪水都	45	\$0.00	\$0.00
摂津	33	\$51.52	\$1,700.00	大阪中央	46	\$0.00	\$0.00
大阪北	188	\$50.27	\$9,450.00	大阪みおつくし	8	\$0.00	\$0.00
大阪東	117	\$50.11	\$5,862.62	大阪そねざき	29	\$0.00	\$0.00
大阪城東	37	\$50.00	\$1,850.00	大阪帝塚山	43	\$0.00	\$0.00
大阪難波	58	\$50.00	\$2,900.00	大阪鶴見	34	\$0.00	\$0.00
大阪なにわ	14	\$50.00	\$700.00	大阪西北	42	\$0.00	\$0.00
千里メイプル	20	\$50.00	\$1,000.00	大阪大淀	40	\$0.00	\$0.00
吹田西	48	\$50.00	\$2,400.00	大阪西	100	\$0.00	\$0.00
大阪東南	34	\$49.11	\$1,669.74				

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計
3,574	\$40.11	\$143,347.08



2018-19年度 米山奨学会 寄付状況

2019年1月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (7月1日)	寄付者数 (特別寄付)		特別 寄付者 割合	個人平均 寄付額
					個人	法人		
大阪中之島	315,000	1,495,000	1,810,000	29	35	0	120.7%	62,413
大阪リバーサイド	330,000	1,460,000	1,790,000	31	22	0	71.0%	57,741
池田くれは	155,000	1,592,000	1,747,000	31	24	0	77.4%	56,354
東大阪	182,500	2,945,000	3,127,500	73	60	1	82.2%	42,842
大阪城東	185,000	1,135,000	1,320,000	37	38	0	102.7%	35,675
吹田西	240,000	1,380,000	1,620,000	48	46	0	95.8%	33,750
大阪梅田	167,500	910,000	1,077,500	33	33	0	100.0%	32,651
大阪うつぼ	90,000	1,020,000	1,110,000	36	35	0	97.2%	30,833
大阪咲洲	90,000	460,000	550,000	18	15	1	83.3%	30,555
大阪東	351,000	3,200,000	3,551,000	117	127	1	108.5%	30,350
東大阪東	310,000	1,560,000	1,870,000	62	37	1	59.7%	30,161
東大阪中央	90,000	450,000	540,000	18	15	0	83.3%	30,000
豊中南	105,000	500,000	605,000	21	16	0	76.2%	28,809
大阪南	680,000	4,185,000	4,865,000	170	123	0	72.4%	28,617
吹田	302,500	1,435,000	1,737,500	61	57	0	93.4%	28,483
八尾	310,000	1,340,000	1,650,000	58	53	0	91.4%	28,448
八尾中央	30,000	302,000	332,000	12	10	0	83.3%	27,666
茨木	590,000	168,000	758,000	28	16	0	57.1%	27,071
大阪心斎橋	192,500	793,000	985,500	38	39	0	102.6%	25,934
大阪堂島	195,000	815,577	1,010,577	39	39	0	100.0%	25,912
大阪北	1,134,000	3,730,000	4,864,000	188	87	53	46.3%	25,872
吹田江坂	137,500	560,000	697,500	27	28	0	103.7%	25,833
千里	150,000	580,000	730,000	29	19	0	65.5%	25,172
大東中央	97,500	400,000	497,500	20	16	0	80.0%	24,875
東大阪西	91,500	670,000	761,500	31	24	0	77.4%	24,564
高槻東	300,000	629,000	929,000	38	37	0	97.4%	24,447
大阪	1,325,000	4,936,000	6,261,000	258	142	0	55.0%	24,267
大阪御堂筋本町	222,500	845,000	1,067,500	44	42	0	95.5%	24,261
大阪難波	345,000	1,050,000	1,395,000	58	55	0	94.8%	24,051
豊中	216,000	602,000	818,000	36	25	2	69.4%	22,722
池田	240,000	429,000	669,000	31	28	0	90.3%	21,580
大阪西	512,500	1,583,000	2,095,500	100	47	0	47.0%	20,955
摂津	167,500	520,000	687,500	33	35	0	106.1%	20,833
大阪西南	552,500	1,717,548	2,270,048	109	64	0	58.7%	20,826
守口	86,000	807,000	893,000	43	43	0	100.0%	20,767
大阪船場	222,000	518,000	740,000	36	37	0	102.8%	20,555
大阪中央	230,000	674,100	904,100	46	44	0	95.7%	19,654
大東	185,000	555,000	740,000	38	37	0	97.4%	19,473
大阪柏原	67,500	450,000	517,500	27	27	0	100.0%	19,166
東大阪みどり	110,000	270,000	380,000	21	9	0	42.9%	18,095
大阪淀川	135,000	370,000	505,000	28	27	0	96.4%	18,035
千里メイプル	100,000	257,000	357,000	20	19	0	95.0%	17,850



クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (7月1日)	寄付者数 (特別寄付)		特別 寄付者 割合	個人平均 寄付額
					個人	法人		
高槻西	92,500	239,063	331,563	19	19	0	100.0%	17,450
茨木西	142,500	320,000	462,500	27	29	0	107.4%	17,129
交野	87,500	488,000	575,500	34	29	0	85.3%	16,926
大阪鶴見	167,500	400,000	567,500	34	19	0	55.9%	16,691
大阪大手前	168,000	270,000	438,000	27	27	0	100.0%	16,222
豊中千里	281,250	300,000	581,250	37	3	0	8.1%	15,709
大阪天満橋	130,000	650,000	780,000	50	52	0	104.0%	15,600
箕面千里中央	107,500	220,000	327,500	21	16	0	76.2%	15,595
大阪フレンド	90,000	235,000	325,000	21	12	0	57.1%	15,476
大阪天王寺	230,000	460,000	690,000	46	46	0	100.0%	15,000
茨木東	185,000	330,050	515,050	37	30	1	81.1%	13,920
八尾東	67,500	305,000	372,500	27	22	0	81.5%	13,796
大阪大淀	200,000	324,950	524,950	40	32	0	80.0%	13,123
寝屋川	190,000	300,000	490,000	39	3	0	7.7%	12,564
大阪西北	202,500	300,000	502,500	42	14	0	33.3%	11,964
大阪城南	240,000	260,000	500,000	46	9	0	19.6%	10,869
門真	160,000	160,000	320,000	30	32	0	106.7%	10,666
箕面	72,500	233,000	305,500	29	22	0	75.9%	10,534
大阪ユニバーサルシティ	172,500	170,000	342,500	34	34	0	100.0%	10,073
守口イブニング	117,500	100,000	217,500	23	1	0	4.3%	9,456
高槻	255,000	225,000	480,000	51	21	0	41.2%	9,411
大阪ネクスト	135,000	115,000	250,000	27	4	0	14.8%	9,259
香里園	30,000	99,100	129,100	15	15	0	100.0%	8,606
大阪イブニング	75,000	50,000	125,000	15	3	0	20.0%	8,333
大阪梅田東	180,000	115,000	295,000	37	2	0	5.4%	7,972
くずは	222,000	350,000	572,000	74	80	0	108.1%	7,729
大阪城北	282,500	100,000	382,500	54	1	0	1.9%	7,083
枚方	250,000	10,000	260,000	49	1	0	2.0%	5,306
大阪平野	227,500	0	227,500	44	0	0	0%	5,170
大阪帝塚山	220,000	0	220,000	43	0	0	0%	5,116
大阪東淀ちゃやまち	125,000	0	125,000	25	0	0	0%	5,000
大阪なにわ	70,000	0	70,000	14	0	0	0%	5,000
大阪北梅田	312,500	0	312,500	63	0	0	0%	4,960
新大阪	85,000	83,000	168,000	34	16	0	47.1%	4,941
大阪そねざき	101,500	0	101,500	29	0	0	0%	3,500
大阪東南	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪アーバン	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
大阪水都	45,000	0	45,000	45	0	0	0%	1,000
大阪みおつくし	0	0	0	8	0	0	0%	0
合計	10,488,500	46,204,125	56,692,625	2,005	1,532	59	76.4%	28,275



2019年2月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期 初会員 数	2月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第 1 組	池田	31	29	2	0	2	-2	3	82.72	79.01
	池田くれは	31	32	4	2	1	1	3	93.69	87.92
	箕面	29	29	3	1	1	0	3	75.93	70.89
	箕面千里中央	21	22	4	1	0	1	4	84.13	79.37
	大阪水都	45	44	13	11	12	-1	2	85.00	72.50
	大阪中央	46	47	5	2	1	1	4	86.17	80.62
	大阪北梅田	63	60	6	2	5	-3	3	74.58	63.84
	大阪北	188	189	0	5	4	1	4	83.27	62.40
	大阪大淀	40	41	0	1	0	1	4	87.07	76.87
	大阪そねざき	29	33	20	5	1	4	3	82.10	74.40
	大阪梅田	33	35	7	3	1	2	3	91.15	75.19
	大阪梅田東	37	33	0	0	4	-4	3	81.35	70.12
	豊中	36	35	2	0	1	-1	3	86.38	74.71
	豊中千里	37	38	4	1	0	1	4	78.41	76.89
	豊中南	21	22	2	1	0	1	4	89.11	79.41
小計	687	689	72	35	33	2		84.07	74.94	
I M 第 2 組	茨木	28	29	4	2	1	1	4	87.33	79.80
	茨木東	37	37	5	0	0	0	4	76.62	66.84
	茨木西	27	30	4	4	1	3	4	91.67	83.47
	大阪東淀ちゃやまち	25	24	3	0	1	-1	3	88.65	84.93
	大阪淀川	28	27	5	0	1	-1	4	80.55	67.80
	千里	29	31	2	3	1	2	3	79.28	69.49
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	4	82.50	78.75
	摂津	33	34	2	4	3	1	4	90.13	83.17
	新大阪	34	34	1	0	0	0	4	83.42	77.24
	吹田	61	60	8	0	1	-1	3	98.70	90.67
	吹田江坂	27	29	2	2	0	2	3	96.38	86.44
	吹田西	48	48	2	2	2	0	2	100.00	94.29
	高槻	51	52	6	1	0	1	4	94.79	85.05
	高槻東	38	38	2	1	1	0	4	88.64	84.45
	高槻西	19	17	0	0	2	-2	3	100.00	92.16
小計	505	510	50	19	14	5		89.24	81.64	
I M 第 3 組	大東	38	39	0	3	2	1	2	95.95	89.19
	大東中央	20	21	12	2	1	1	3	84.63	66.36
	枚方	49	49	1	2	2	0	4	74.81	65.11
	門真	30	32	6	2	0	2	3	92.18	83.24
	交野	34	35	1	2	1	1	4	77.94	76.32
	香里園	15	15	0	0	0	0	3	92.85	92.85
	くずは	74	80	2	7	1	6	4	60.46	57.22
	守口	43	42	5	0	1	-1	3	94.06	89.85
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	3	80.55	75.00
	寝屋川	39	38	4	0	1	-1	3	82.28	67.52
	大阪東	117	123	1	12	6	6	4	93.99	77.80
	大阪城東	37	37	8	1	1	0	4	81.13	72.57
	大阪城北	54	58	6	4	0	4	4	75.82	68.03
	大阪鶴見	34	33	3	0	1	-1	3	81.82	74.05
	小計	607	626	54	36	17	19		83.46	75.37

I M 組	クラブ名	7月期 初会員 数	2月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	
			全員	女性							
I M 第 4 組	東大阪	73	73	0	1	1	0	4	86.23	78.38	
	東大阪東	62	65	4	3	0	3	3	74.03	58.83	
	東大阪西	31	30	0	1	2	-1	3	84.29	72.13	
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	3	85.10	81.31	
	東大阪みどり	21	22	0	2	1	1	4	64.04	48.31	
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	3	94.86	92.30	
	大阪御堂筋本町	44	47	4	4	1	3	4	87.14	67.99	
	大阪難波	58	58	0	1	1	0	4	77.77	70.51	
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	4	89.38	78.91	
	大阪ネクスト	27	25	8	0	2	-2	4	60.18	57.40	
	大阪南	170	179	7	12	3	9	4	82.39	74.45	
	八尾	58	62	0	4	0	4	4	85.03	80.93	
	八尾中央	12	12	0	0	0	0	4	79.55	77.27	
	八尾東	27	27	1	0	0	0	3	72.22	69.19	
	小計	642	659	28	28	11	17		80.16	71.99	
I M 第 5 組	大阪堂島	39	41	3	3	1	2	2	83.17	67.07	
	大阪フレンド	21	25	7	13	9	4	3	90.42	78.87	
	大阪みおつくし	8	14	8	8	2	6	2	57.10	42.80	
	大阪西北	42	39	0	0	3	-3	3	92.60	84.69	
	大阪リバーサイド	31	34	7	3	0	3	4	95.26	85.47	
	大阪船場	36	35	1	2	3	-1	3	88.00	74.66	
	大阪心斎橋	38	39	0	2	1	1	4	96.14	81.68	
	大阪西南	109	111	32	4	2	2	4	84.63	65.09	
	大阪ユニバーサルシティ	34	38	4	4	0	4	4	79.17	68.75	
	大阪アーバン	29	27	5	0	2	-2	4	88.89	81.48	
	大阪うつぼ	36	36	4	2	2	0	3	89.07	81.10	
	大阪西	100	102	0	3	1	2	3	80.36	74.40	
	小計	523	541	71	44	26	18		85.40	73.84	
	I M 第 6 組	大阪	258	272	2	19	5	14	4	71.94	54.45
		大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	4	75.00	61.67
大阪平野		44	48	2	6	2	4	4	96.81	82.98	
大阪城南		46	49	0	3	0	3	4	100.00	90.75	
大阪中之島		29	35	1	7	1	6	4	89.26	84.93	
大阪大手前		27	27	3	1	1	0	4	85.01	78.53	
大阪咲洲		18	18	1	1	1	0	4	90.27	86.10	
大阪東南		34	34	1	0	0	0	4	77.21	70.59	
大阪天満橋		50	49	0	2	3	-1	4	81.61	76.03	
大阪天王寺		46	48	0	5	3	2	4	87.91	80.77	
大阪堺塚山		43	43	3	2	2	0	3	84.44	80.00	
小計		610	638	16	46	18	28		85.41	76.98	

合計	クラブ名	7月期 初会員 数	2月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性					
	81	3,574	3,663	291	208	119	89	84.6	75.8



Rotary
Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2019年4月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

■「会員増強と会員維持」

ロータリーには、重要な媒体が三つあります。第一は、ロータリアン、第二は、ロータリークラブ、第三が、国際ロータリーです。

この三つの媒体の中で一番大事なものは何か？それはロータリアンです。

ロータリアンが集まってロータリークラブが作られ、ロータリークラブが世界中から集まって国際ロータリーが成り立っているのです。これら三つの媒体の中核にあるのはロータリアンです。

国際ロータリー（Rotary International RI）とは、クラブの連合体であり、奉仕理念の提唱、ロータリーの拡大、情報媒介、連絡調整をその役割としています。ロータリーの奉仕の理念を社会に提唱すること、奉仕理念を社会に提唱していく拠点としてのロータリークラブを地域社会に創って行くことであります。このことが、会員増強に力を入れている本質的な理由なのです。会員が増えてほしいという本来の目的は、奉仕の理念を理解し、追求し、実践してくれる人々が一人でも多く集まって欲しいからなのです。

この中核となるロータリアンが、減少傾向にあることは大変残念なことです。

新しい会員が入会し、それと同じくらいの会員が3年もしないうちに退会し、結局会員数は増えないままです。世界で120万人いる会員は、約20年間増えていないのです。日本では、12万人いた会員が9万人になり、かつては3.5ゾーンあったものが、現在の3ゾーンから、ついに2.5ゾーンになってしまいます。

皆さんのクラブでは、会員が大切にされているでしょうか。一生のお付き合いをしたいと思いがら友と接しておられるでしょうか。半ば無理やり入会させられて、後はほったらかし……。3年も経たないうちに興味をなくし、友情を感じることもなく退会してゆく。

50年も前に、あるガバナーが、会員増強についてこんなことを話されました。「今や原石を磨く時ではないか」、その言葉が忘れられません。仲間を大切にし、一人でも多くの人々の役に立ちたい、地域のニーズに応えるお手伝いをしたい、という善意の人々の集まりであるロータリーの本質を私たち会員が今一度考える時でないでしょうか。この方と出会えてよかったと思えるその仲間を大切にすることから再出発することこそが必要なのでは、と思うのです。

国際ロータリー 理事 三木 明（姫路RC）

■「My ROTARYの登録をお願いします」

「My ROTARY」は国際ロータリーが管理している、インターネット・ウェブサイト上に開設されているロータリーの情報サイトです。登録を行っていただくことによって、ロータリークラブの活動や地区・クラブ運営に必要な情報等を入手できるほか各種資料のダウンロードが可能なる便利なサイトです。同ウェブサイトでも簡単に国際大会の登録やロータリー財団へ寄付も行えますので登録をして活用をお願いいたします。

■「My ROTARY登録率に関する1月のレポート」

日本国内各地区の登録状況を見ると4地区が50%以上の登録率で、10～20%の登録率の地区が8地区あります。

全地区の平均登録率は28.66%で昨年同時期の21.65%で約5%上昇しています。

何らかの登録上の不都合で約1.5%がPendingになっていますので合わせると30%を超えますから、今一度、ご自身の登録状況を確認してみてください。

ゾーン別の平均登録状況は

第1ゾーンが27.42%

第2ゾーンが28.18%

第3ゾーンが30.63% になっています。

左の表は平均値以上の登録率の地区一覧です。特に上位の地区はこの1年間に大幅な登録がされているのが目立ちます。

地区	2018/1月	2019/1月
2660	36.27%	57.35%
2770	32.10%	52.97%
2530	45.27%	52.55%
2680	21.54%	51.10%
2750	42.68%	43.76%
2820	39.19%	41.66%
2740	24.34%	41.10%
2620	38.50%	39.80%
2780	25.93%	36.11%
2760	27.19%	33.25%
2550	29.75%	31.48%
2510	23.01%	29.92%
2570	24.30%	29.83%

第1ゾーン ロータリーコーディネーター
酒井正人（函館五稜郭RC）



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

2019.3.13

Vol.228

「絆 in モンゴル」のご案内

今年7月27日に、ウランバートル市内で「絆 in モンゴル」が開催されます。このイベントは2年に1度、学友会が協同で開催する米山ファミリーの集いで、2017年の熊本に続く今回は、モンゴルで開催されます。米山学友、また学友会同士のつながりを強化するだけでなく、支援

するロータリアンもその成果を実感し、学友との絆を深める交流の場となっています。

米山学友・奨学生、ロータリアンの方々は、奮ってご参加ください。航空チケットはお早めに手配されることをおすすめします。皆でモンゴルに集まりましょう！

日時：2019年7月27日(土)・28日(日)

場所：モンゴル国ウランバートル市 The Corporate Hotel and Convention Centre
(チンギスハーン国際空港から車で約30分)

登録料：ロータリアン：¥15,000、米山学友・奨学生・ご家族：¥7,000 (小学生以下は無料)

締切：2019年4月30日(火)

※問い合わせ先などの詳細は当会HPに掲載されている、モンゴル学友会からの案内(pdf)をご覧ください

[ロータリー米山](#)で検索！ [トップページ](#) > [重要なお知らせ](#) > [絆 in モンゴル/Kizuna in Mongolia](#)のご案内



学友会創立10周年！ — 第2620地区 —

3月3日、第2620地区(静岡・山梨)米山学友会の創立10周年記念式典が、米山梅吉記念館(静岡県駿東郡)で開催されました。

当日はあいにくの雨にもかかわらず、午前中に行われた期間終了式に参加した奨学生のほか、学友24人、大学関係者7人、ロータリアン52人など、計107人が参加する盛大な式典となりました。はるばる韓国や岡山県から同地区出身学友が訪れ、第2760地区米山学友会、東京米山学友会、第2530地区米山学友会の各会長もお祝いにつけました。

式典は、スリランカの伝統的なオイルランプ点灯の儀式からスタート。

当会の齋藤直美理事長、同地区理事の井上雅雄氏、同地区ガバナーエレクトの安間みち子氏、ラシタ・エリヤワ会長らが、厳かな表情で次々と火を灯しました。過去・現在・未来をテ

ーマに、歴代の地区米山奨学委員長が創設当時の苦労話やこれからの期待を語って、ラシタ会長から歴代委員長へ感謝状が贈呈されたほか、10年間を振り返るスライド上映や、同学友会が推進している「モンゴルの子どもたちに夢の本を贈る」活動などについて、理事のエンボルド・ボロルトヤさんから説明がありました。余興にはスリランカ民族舞踊とモンゴル馬頭琴・ホーミー(喉歌)が披露され、国際色豊かな式典となりました。ラシタ会長は「これからも、皆さまのご支援を米山学友会の力とし、一生懸命に邁進したい」と、語りました。



寄付金速報 — 下半期の寄付状況 —

2月までの寄付金は前年同期と比べて0.4%減（普通寄付金:0.4%増、特別寄付金:0.9%減）、約480万円の減少となりました。前年同期比では減少ですが、先月と同様に好調のまま推移しており、2010年度以降、直近9年間の

中で2月単月の寄付額では2番目に高額であり、また、累計額の比較では第3位と、ロータリアン皆様からのご支援の成果が表れております。今年度も残り3カ月半、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

タイ学友会総会報告 — 創立7年を経て発展中 —

2月9日、タイ米山学友会（会長：ペッチ・ポンポーさん）の総会がバンコク市内のホテルで開催され、学友22人と家族3人、日本やタイのロータリアンら合わせて、計33人が出席し



ました。今回も、タイ学友会の設立時からご尽力いただいているビチャイ・ラタクル元RI会長とバンコクRC会員のスペンソン智江美さんが駆けつけて、齋藤直美理事長をはじめ、日本からのゲストを歓迎してくださいました。タイ学友会の現在の会員数は78人。環境保護や子

どもたちへの支援活動に力を入れるほか、昨年からは徳島RCのグローバル補助金事業にも協力し、活動の幅を広げています。

ラタクル元RI会長は挨拶の中で、日本人初のRI会長、東ヶ崎

潔氏のテーマ“Participate！（参加し敢行しよう！）”を引用し、タイ学友会のメンバーに向け「もっと日本のロータリアンの方々に関与してもらおうこと、巻き込むことが重要。ぜひとも、そのためのチャレンジを続けてほしい」と、激励のアドバイスを送りました。

マレーシア学友会総会報告 — 初の首都開催 —

クアラルンプール市内で2月24日、マレーシア米山学友会総会が開催されました。設立総会を含む過去3回の会合はペナンで開催され、首都での開催は今回が初。学友34人のほか、日本から滝澤功治常務理事と第2750地区次期米山奨学委員長澤田尚史氏ご夫妻が参加しました。

総会では、児童養護施設へ通学バッグ40個を寄贈するなど年間の活動が報告されました。また、投票による役員選挙が行われ、黄麗容会長（2001-04/横浜泉RC）の続投が決定したほか、副会長や幹事、会計、監事と共に、北部（ペナン）、中部（クアラルンプール）、南部（ジョホール）からの理事が2人ずつ選出され、ペナン中心だった学友会がマレーシア全土へ広がる、画期的な体制となりました。黄会長は「正直なところ不安でいっぱい



だったが、クアラルンプールで開催し、予想をはるかに超える成果があった。学友会には、マレーシア国籍以外の在住学友も入会できるので、今後はより一層、国際色豊かで、会員にとって有意義な活動を企画、開催していきたい」と、抱負を語りました。

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

月信編集委員会

- ガバナー 山本 博史 (大阪南RC)
- 地区代表幹事 宮里 唯子 (茨木西RC)
- 地区副代表幹事 山本 和良 (大阪南RC)
- 担当地区幹事 横尾 国治 (大阪南RC)
- 地区幹事 木村 芳樹 (大阪南RC)
- 地区幹事 栗原 大 (大阪フレンドRC)
- 事務所属員 井上 望美

2018 - 19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務所スタッフ

ガバナー	山本 博史
地区代表幹事	宮里 唯子
地区副代表幹事	飯井 克典
	山本 和良
事務所長	五味 千秋
事務所属員	栗正 久美
	井上 望美
	船橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳
	武井 知子

●所在地

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

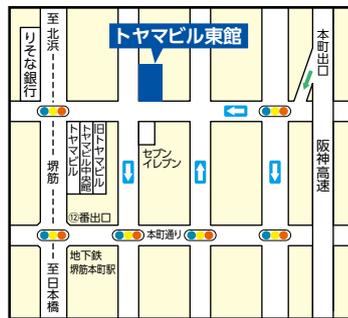
<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30~18:00

●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan

TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp